



一致団結！ 力を合わせて

「2(ピース)で1(ワン)ダホー ～最高到達点へ出航！」
「玉入れダヨ！ 全員集合！ :(低学年)」



「たくさんの人に見てもらいたい」「頑張っているところを見てほしい」という思いをもって、練習に取り組んだ1・2年生。ダンスでは、リズムにのって笑顔いっぱい踊ることを目指しました。歌詞を口ずさみながら、「最高到達点」を目指して、振り付けを何度も練習しました。初めは難しかった隊形移動も、麦わら帽子を使った振り付けも本番はびしっとそろえることができました。玉入れでは、踊ることと玉を投げ入れることを楽しみながら、お互いに力を合わせて最後まであきらめずにやり切りました。大勢の人に見てもらうことで、力を出しきることができ、充実した運動会になりました。

～1・2年生 振り返り～

- ☆本番のダンスでは、最後まで上手に踊ることができました。大きな拍手がもらえてうれしかったです。
- ☆ダンスは、練習のときには難しかったけど、だんだん上手になってきて本番が一番上手に踊れました。
- ☆玉入れで玉をたくさん入れました。みんなと元気に運動会ができてうれしかったです。

「心を一つに！ Let's dance with Yokohama～」
「六つ西ハリケーン！ ～絆ノ奇跡～」(中学年)

団体競技では、仲間と協力して、コーンぎりぎりを走ることを意識しました。練習では、棒の受け渡しが難しかったり、棒を途中で離してしまったりするなどの場面がありました。「ぎりぎり走った方がいいよ。」「全力でがんばろう！」とお互いに声をかけ合って、必死に取り組む姿がありました。

ダンスでは、「えがお」「自信をもって」「心を一つに」を合言葉に、何度も練習を重ねました。曲が始まる前、静寂した空気を創ることから始まりました。4年生は昨年の経験を生かして、3年生に振り付けの細かい動作や覚えるコツなどについて教えました。基本的なことを覚えたあとに、全体練習をしました。最初は、ウェーブのタイミングがつかめず、戸惑う場面がありました。しかし、音楽に合わせて何度も練習することで、「きれいにできた！」「自信をもってできた！」と実感していました。本番では、緊張しながらも笑顔で頑張る姿が見られました。「動きをそろえてできた」などと振り返りました。

応援席では、ほかの学年に向けて大きな声で応援する姿が見られました。自分たちでゴーゴーゴーを歌って、本気で仲間のことを応援していました。自分の力を発揮し、成長を実感できた運動会になりました。



～3・4年生 振り返り～

- ☆息をぴったり合わせて、ダンスのウェーブや六つ西ハリケーンができました。
- ☆4年生に教えてもらってダンスがうまくできた。来年は3年生にいっぱい教えてあげたいです。
- ☆目標に向かって取り組む力が付きました。この力を学校生活でも生かしたいです。
- ☆本番では勝ててうれしかったです。友達と協力し、あきらめないことの大切さが分かりました。

熱い勝負を 全力メーターマックス！

「伝説を創れ！情熱のソーラン節！」「一心同体！突き進め！二人三脚！」(高学年)



ソーラン節では、6年生が思いを込めて作ったはちまきを全員で巻き「自分たちが伝説を創る」という気持ちで練習を始めました。6年生は、昨年よりも良い動きをし、5年生をリードしようという思いで、5年生は、6年生のすごさに圧倒されながらも、負けないぞという思いで一息懸命に取り組みました。大漁旗も製作し、高学年の心を一つに、元気で力強く、迫力のあるソーラン節を踊りました。

二人三脚では、ベルトで足をしっかりと結び、声をかけながら一步一步進みました。練習する中で、「掛け声をハンバーグ、お寿司にしよう。」や「間違ったら一度止まってからやり直そう。」などペアで工夫を考え、楽しみながら協力するペアが多くありました。係活動も、「自分たちが運動会を創り上げていくんだ」という意識をもち、準備から責任をもって熱心に行い、学校行事を支えました。運動会を通して、高学年の絆が深まりました。

～5・6年生振り返り～

☆ペアの6年生と心を一つに合わせ、息もぴったり合わせて歩きました。

☆他の学年からも掛け声が聞こえ、見ている人たちの心もつかめたと感じました。

☆小学校生活最後の運動会を全力でやりきることができ、全校で楽しめました。最高の思い出ができました。

☆本番は緊張したけれど、たくさん練習してきたので、緊張に打ち勝って伝説のソーラン節にすることができました。

「心を一つに！」(低リレー) 「繋げ！心！思い！情熱！」(高リレー)
「応援合戦」(応援団)

○低学年リレー

1年生は初めてのコーナーに苦戦しながら、バトンをしっかり次の走者に渡すことを意識して練習しました。2, 3年生はチームで声をかけ合いながら、練習を進めていました。特に3年生は、チームを並ばせたり、ピブスを集めて畳んだり、リーダーとして積極的に行動する姿が見られました。練習の成果がしっかりと現れた、本番のレースでした。

○高学年リレー

一人一人の意識が高く、熱心に練習に取り組みました。最後のリレーとなる6年生が中心となり、声をかけ合っていました。練習のようにはいかず、バトンを落としてしまったチームもあり、悔し涙を浮かべる選手もいましたが、「この悔しさを次に生かしたい」という声やレース後には、「ありがとう、おかげでよい思い出ができたよ。」と下学年に声をかける様子も見られ、リレー選手のバトンが後輩たちに引き継がれました。

○応援団

今年の運動会を盛り上げたい！と熱い気持ちをもった36名の児童が集まり、応援合戦の練習を重ねてきました。運動会を終え、「途中で声がかれてしまったけれど、みんなに応援してもらいながら、最初にして最後の応援団長はよくできたと思う。」「赤白関係なくお互いをたたえ合って声も出せてよかった。」「大きな声で思いを込めて、運動会を盛り上げることができた。」と達成感を感じていました。